

「ひろしま建築学生チャレンジコンペ 2019」対象建築物の完成について

令和3年5月12日
営 繕 課

1 要旨

魅力ある建築物の創造に向けたクリエイティブな人材の育成の一環として、平成25年から「ひろしま建築学生チャレンジコンペ」（2018年日本建築学会教育賞受賞）を実施している。

この度、7回目として実施した「ひろしま建築学生チャレンジコンペ2019」の対象建築物の完成にあたり、内覧会を開催し同建築物の魅力を発信した。

なお、内覧会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、感染予防対策を徹底の上、参加者は関係者及び報道機関に限定した。

2 開催概要

日 時	令和3年3月13日（土） 午後1時30分～午後2時30分
対象建築物 （会 場）	縮景園内事務所棟東トイレ （広島市中区上幟町2-11）
内 容	<ol style="list-style-type: none"> 1 魅力ある建築物創造事業の紹介 2 受賞者による解説 3 実施設計者・施工者による解説 4 完成建物の見学
参 加 者	関係者（学生、教員、設計者、施工者）14名、報道機関1社

3 完成写真及び内覧会の様子



完成写真



内覧会での集合写真

(参考) コンペ概要(令和元年度開催)

コンペ名称	ひろしま建築学生チャレンジコンペ 2019
対象建築物	縮景園内事務所棟東トイレ (広島市中区上幟町2-11)
応募対象者	全国の大学，大学院，短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の建築関連学科に在籍する学生（個人又はグループによる応募）
応募作品数	63作品（県内41作品，県外22作品）
審査委員 (職名は当時)	委員長：手塚 貴晴（建築家／株式会社手塚建築研究所代表，東京都市大学教授） 委員：手塚 由比（株式会社手塚建築研究所代表） 春日 琢磨（春日琢磨建築設計事務所代表） 小川 元史（広島県環境県民局県民生活部長） 的場 弘明（広島県土木建築建築技術部長）
受賞者 (所属は当時)	ゆり ひかる いくた かいと 由利 光，生田 海斗（京都工芸繊維大学）
実施設計者	MASAA（東広島市）
工事施工者	株式会社 伏光組（広島市）

(参考) 「ひろしま建築学生チャレンジコンペ 2019」最終審査会の様子 (R元. 11. 10 実施)

